



酒井だより

(金屋地区集落支援員)

5月の活動

～金屋小学校にラベンダーを植えるプロジェクト活動～

5月11日(金)

『金屋小学校の校庭にラベンダーを植える』プロジェクトが始動。

5、6年生の飼育委員会とまちづくり協議会のハーブメイツが差し芽で育てたラベンダー20本を校庭の校舎側に植えました。子供たちは「華やかになってうれしい」とか「ラベンダーについてわかって良かった」など感想をのべてくれました。しっかり根付けば、ラベンダーは低木なので7～8年はみごとな花を咲かせてくれます。

咲いた花は、金屋小のみんなと一緒にラベンダーの小物作りをしたいと思います。

ラベンダーをもらって、とてもうれしかったです。
みんなで大切に育てようと思いました。学校がとても華やかになってとてもいい気分です。

・・・須貝心禄くん



～集落支援員の研修会で千葉県まで行ってきました～

5月16日(水)～18日(金)

この研修は、北海道から九州まで日本中から若者132名が参加しました。

(最高齢は、もちろん若者の？私です。ダントツでした。)

今年の4月から自分の生まれ育った土地を離れ、助けを必要としている地域に移り住んで、地元の人と力を合わせて地域のために働く地域おこし協力隊の人達とも一緒に活動しました。立場は違えど目的は同じというわけで一緒に研修となりました。

志は高くても、地域おこしはなかなか難問。日本中で抱える問題点は、共通しているものが多く、高齢化、少子化、過疎化、買い物難民、野生動物の被害、担い手不足などなど。

この先、荒川地域も例外ではありません。どう、みんなの問題としてみんなで力を合わせて立ち向かって行くか。取り組んだ地域が生き残っていくんでしょから、アクション起こしたものの勝ちです。

◆ 中学校コーディネーターとして ◆

☆平成30年度 中学生職場体験受け入れのお願い☆

中学2年生が地域にはどんな職場があって、どんな仕事をしているのかを知る目的で毎年7月に職場体験をしています。荒川地区にある各事業所をまわって、職場体験の受け入れをお願いしてきました。

将来大人になったら、職場体験で体験したあの仕事がしたいから地域で働きたいと思ってくれたら人口減少の歯止めになるんでしょうから、とても大切な体験と言えます。魅力ある職場、体験してほしいですね。

受け入れていただく30の事業所様、中学生の体験学習に3日間付いていただくのですから大変だと思います。お忙しい中、いつもご協力ありがとうございます。

☆運動公園のラベンダー植え付け☆

5月22日（火）中学1年生とまちづくり協議会のハーブメイツでラベンダーの苗を運動公園に植えました。

昨年は、ラベンダー畑の除草と刈取りをしてもらいました。今年は、ラベンダーが大幅に枯れてしまったので新たに苗を植えてもらいました。天候にも恵まれ、広々とした運動公園は気分最高だったようで、走り回って羽を伸ばして楽しいボランティアだったようです。

『あなた達の成長と同じで、今年植えた苗は来年株が大きくなり、みんなが3年生になる年は一斉に咲きますから楽しみにしてください。』



§ 酒井のひとこと §



5月と言えば田植えのシーズン。比較的天候にも恵まれて順調にはかどったのではないのでしょうか。私はといえば、前に金屋地区の中から小さい集落として「両新」、大きい集落として「金屋」でアンケートをさせていただいた集計に追われていました。中学生以上の全員に協力いただいたのでボリュームのあるアンケートとなり、なんとかデータの打ち込みが終了しました。

とても興味深い結果が出ています。近々ご報告すると共に、どう地域に役立てて行くかみんなでご考えましょうね。よろしくお祈りします。

金屋地区集落支援員 酒井幸子

連絡先：つどい場あら、ほっ（旧荒島保育園）

電話 62-7144

担当事務局

荒川支所地域振興課 自治振興室

電話 62-3102

